

新体力テストについて考えよう

東大阪市立若江小学校

教科 体育 単元名 体つくり運動

単元でつけたい力

(教科等でつけたい力)

- ・各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方及び心の健康について理解するとともに、 各種の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付ける。
- ・自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見つけ、その解決のための方法や活動を工夫し自己や仲間の考えたことを他者に伝える。

本単元で育む学びスキルと学校図書館活用スキル

D-STEP3, G-STEP2 G-STEP3, K-STEP3

該当番号の詳細内容は 「大阪府情報活用能力 ステップシート」から確認できます。



(学校図書館等の活用でつけたい力)

- ・学校図書館にある本の配架や分類の仕方を理解して、学校図書館を利用できる。
- ・さまざまな資料、データから読みとった複数の情報をもとに、自分で考えを構築できる。

単元における学習の展開(全14時間) (学校図書館等を活用した時間に☆印)

第1次(8時間)	・新体力テストについて学習する。(ルールや目的、競技の特性等)(☆) ・新体力テストの競技を練習する。(シャトルラン・50 メートル走・立ち幅跳び・ソフトボール投げ) ・体つくり運動を通して、筋力や柔軟性、敏捷性の向上に取り組む。
第2次 (4時間)	・各競技に分かれ、運動の方法を考える。(☆) ・各競技について調べ、発信に向けて準備する。(☆) ・調べた内容や撮影したものを動画にまとめる。(競技の説明・測定方法・注意点・練習)(本時)
第3次(2時間)	・各学年に発信する。 ・新体力テスト測定補助・測定時の説明を行う。

本時のねらい

・新体力テストに向けて、測定の仕方や記録を伸ばすための方法や工夫の仕方について、考えたことを他学年に伝えることができる。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用及び言語能力の育成 のためのポイント・指導上の留意点
導入 (5分)	 各グループに分かれ、作業を確認する。 グループ) 立ち幅跳び・握力・上体起こし・反復横跳び・ 長座体前屈 ・シャトルラン・ソフトボール投げ ・前時までの話し合いや、撮影内容を確認する。 ・ゴールを確認する。 ・他の学年に動画を見てもらう。 	・相手意識と目的意識をもてるように、調 ・
展開(30分)	2. タブレットで動画を編集する。・撮影した動画を編集する。・調べた内容や、ルールなどを編集していく。	・調べた内容やルールが、伝わる文章になっているか確認させる。 - 他グループの動画を他学年に伝わるかの視点で見合い、よりよくするためのアドバイスをする場を設ける。
まとめ (10分)	3. 各グループの動画を全体で確認する。 ・意見交換を行う。	・グループで動画編集を行う際に、動画の 説明の文章や動画の見せ方など、練り上 げる際の観点を示す。

授業者の声~参考にしてほしいポイント~

- ・毎年行ってきた新体カテストだが、自分たちが調べることで新体カテストへの向き合い方が主体的になった。
- ・自分たちが知るだけでなく、他学年に伝えるという相手意識を持たせたことで、より分かりやすい言葉にしようと 話し合う活動が活発に行われていた。
- ・動画を作成し、他学年に説明を行った際には、他学年からの思わぬ質問を受け、まだまだ説明が難しかったと実感することとなり、自分たちで自己評価をする良い経験となった。
- ・新体力テスト当日は、調べた競技の補助をし、ポイントを押さえた説明でスムーズに誘導等ができた。
- ・新体力テストのふりかえりでは、自己評価として「コツが分かって記録が伸びた」という声が多かった。



説明の文章が他学年に通じるかを グループで練り直している様子